



開催まであと38日!

平成22年7月14日(水)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室
担当: 権田・拝戸
電話: 052-971-6113 (ダイヤルイン)
内線: 724-691・694

『トリエンナーレ現代美術作品設置第1号!』 「あいちトリエンナーレ2010」国際美術展の出品作家による制作作業を 報道関係者に公開します。

愛知芸術文化センター10階のレストラン前の庭園から、吹抜け空間にかけて、全長約50メートルの巨大なテント地の作品が設置されます。

この現代美術作品の制作作業の様態を報道関係者に公開します。

なお、今回の作品がトリエンナーレ出品作品の設置第1号となります。

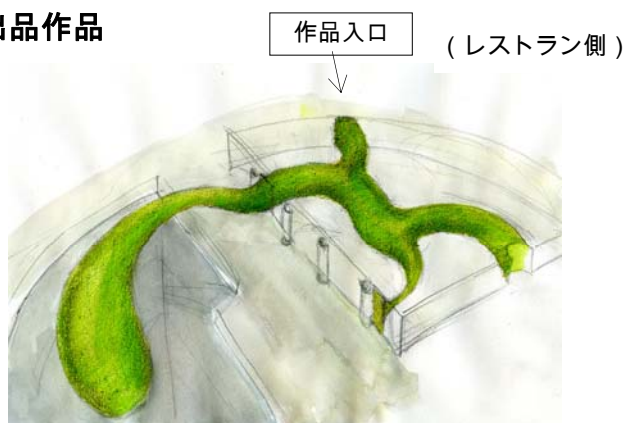
1 出品作家

松井紫朗 (マツイ シロウ)

1960年奈良県生まれ、京都在住。

メビウスの輪やクラインの壺のように、空間の内外の境界を超えるようなダイナミックなインスタレーション作品を国内外で発表しています。

2 出品作品



緑色の巨大なバルーン作品に、10階のレストラン入口手前から入ることができます。作品を外側からだけでなく、内側からも観覧することができますようになっています。

3 作品制作

バルーン作品の制作作業を2回に分けて行います。

(1) 1回目制作

■日時 平成22年7月20日(火) 午前9時から午後10時まで

■場所 愛知芸術文化センター2階フォーラム

■内容 10階フロアから、2階フォーラムに向かって、緑色のバルーンを12階天井の梁からロープを吊り下げて設置。

(2) 2回目制作

■日時 平成22年8月2日(月) 午前9時から午後10時まで

■場所 愛知芸術文化センター10階中庭

■内容 7月20日の作業に続けて、愛知県美術館の窓に通路がつながるようにバルーン作品を設置。作品の入口をレストラン入口手前に設置。

※公開時間: 両日とも午後3時から午後5時まで(予定)

作業の進捗により公開時間を変更する場合があります。

4 取材申込み

制作予定日の7月20日（火）及び8月2日（月）は、展示会場である愛知芸術文化センターが全館休館日となりますので、取材をご希望の場合は、できるだけ事前に下記までご連絡ください。なお当日は同センター地下1階守衛室で取材の旨お申し出ください。

連絡先：あいちトリエンナーレ実行委員会事務局（広報担当）

電 話：052-971-6114（ダイヤルイン）

内 線：724-506・504

F A X：052-971-6115

E-mail：geijutsusai@pref.aichi.lg.jp